

シーンマネージャーG

タイマーユニット

NK76291K

保管用

このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくお使いいただくため、この説明書をよくお読みください。
またお読みになったあとも大切に保管してください。

安全に関するご注意

ケガや事故防止のため、
以下のことを必ずお守りください。

 警告

- 人命並びに社会的に重大な影響を与えることが予測される用途には使用しない。
本器は、調光装置を介在させて 負荷を開閉することができますが、これらの故障による二次的な災害に対しては、当方は責を負いかねます。
- 財産および商業上の損失を被る用途には、安全対策を講じる。
本器の不具合により損失を被る用途には、負荷を容易に手動操作できるようにしたり、一定時間内に時刻合わせをするなど、安全対策を講じてください。

■使用上のご注意

- 本器は、シーンマネージャーG対応 調光装置専用のタイマーユニットです。
単独では使用できません。必ず専用調光装置に接続して使用してください。
- 周辺機器にはシーンマネージャーG専用操作器をご使用ください。
ハイパーライコンII 及び ライトマネージャー用機器を接続することはできません。
- シーン記憶操作が先に必要です。シーン記憶操作は本器ではできません。
- 調光装置の電源を切ると、本器は電源供給を断たれ 停止します。
ランプ交換の際などに、調光器の電源を切ったあとには必ず表示 時刻が正しいか確認してください。
また、スケジュール実行中に停電した場合は、復電後、実行中のスケジュールボタンを再度押してください。
- 初めてお使いになる場合や長時間の停電後や、タイマーの電源が切れたあとには「--:--」が表示されます。再度時計合わせを行ってください。(4ページ参照)
また電源投入後約20秒間は操作できません。
記憶させたスケジュール内容は停電後も消えません。
- 定期的な時刻合わせをおすすめします。
時計の精度は使用環境により変動します。常温で月差±60秒です。(4ページ参照)
- 本器での設定は本器で記憶されます。調光装置には記憶されません。
本器を交換された場合は、再度設定し直してください。
- 他の操作器で操作する場合は、本器のスケジュールを「停止」させてください。
(14ページ参照)
スケジュール再生が優先されるため、他の操作器で行った操作が無効になります。
- スケジュールを入力しても、実行操作をしない限り、スケジュールおよび7日間スケジュール動作は開始しません。(13ページ参照)

【本器について】

本器は、シーンマネージャーG対応 調光装置専用のタイマーユニットです。
本器は下記の四つの機能を実現できます。

スケジュール機能

指定した時刻になると、自動的にシーンを再生する機能です。スケジュールは1日24時間で、シーンを変更する時刻、シーン番号、フェード時間を指定します。

フェード時間とは、あかりが変化するのにかかる時間です。



スケジュールはA, B, Cの3種類が、設定可能です。

スケジュールは時間帯（ステップ）毎に設定します。

ひとつのスケジュールに32ステップまで設定可能です。

スケジュールの例



（5, 6ページの【スケジュール設定のしかた】で設定を行い、13ページの【スケジュールまたは自動再生の実行のしかた】で実行をおこなってください。）

7日間スケジュール機能

本器は、時間合わせを行った日から、7日間の周期日数をカウントしていきます。7日間スケジュール機能では、1～7日に上記スケジュール機能で設定した3種類のスケジュールA, B, Cを割り当て実行することができます。週間スケジュールとして利用することができます。例として、月～金は、スケジュールA, 土曜日はスケジュールB, 日曜日はスケジュールCを実行させることができます。

表示日 (曜日)	1d (月)	2d (火)	3d (水)	4d (木)	5d (金)	6d (土)	7d (日)
スケジュール	A	A	A	A	A	B	C

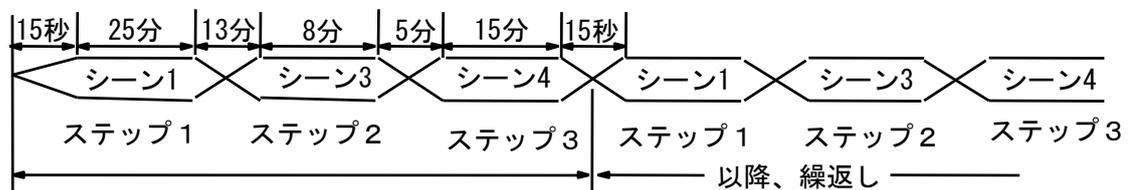
注意：表示パネルには、日数の変化は1d～7dで表示されます。

（詳しくは【スケジュール設定のしかた】【7日間スケジュール設定のしかた】
【7日間スケジュールの実行のしかた】を見ておこなってください。）

自動再生機能

繰返し、シーンを順番に再生する機能です。再生するシーン番号、フェード時間、ホールド時間を各ステップ設定します。ホールド時間とは、あかりを保持する時間をいいます。ステップは順に実行され、最後のステップが終了すると、再び最初のステップから実行されます。32ステップまで設定可能です。

自動再生の例



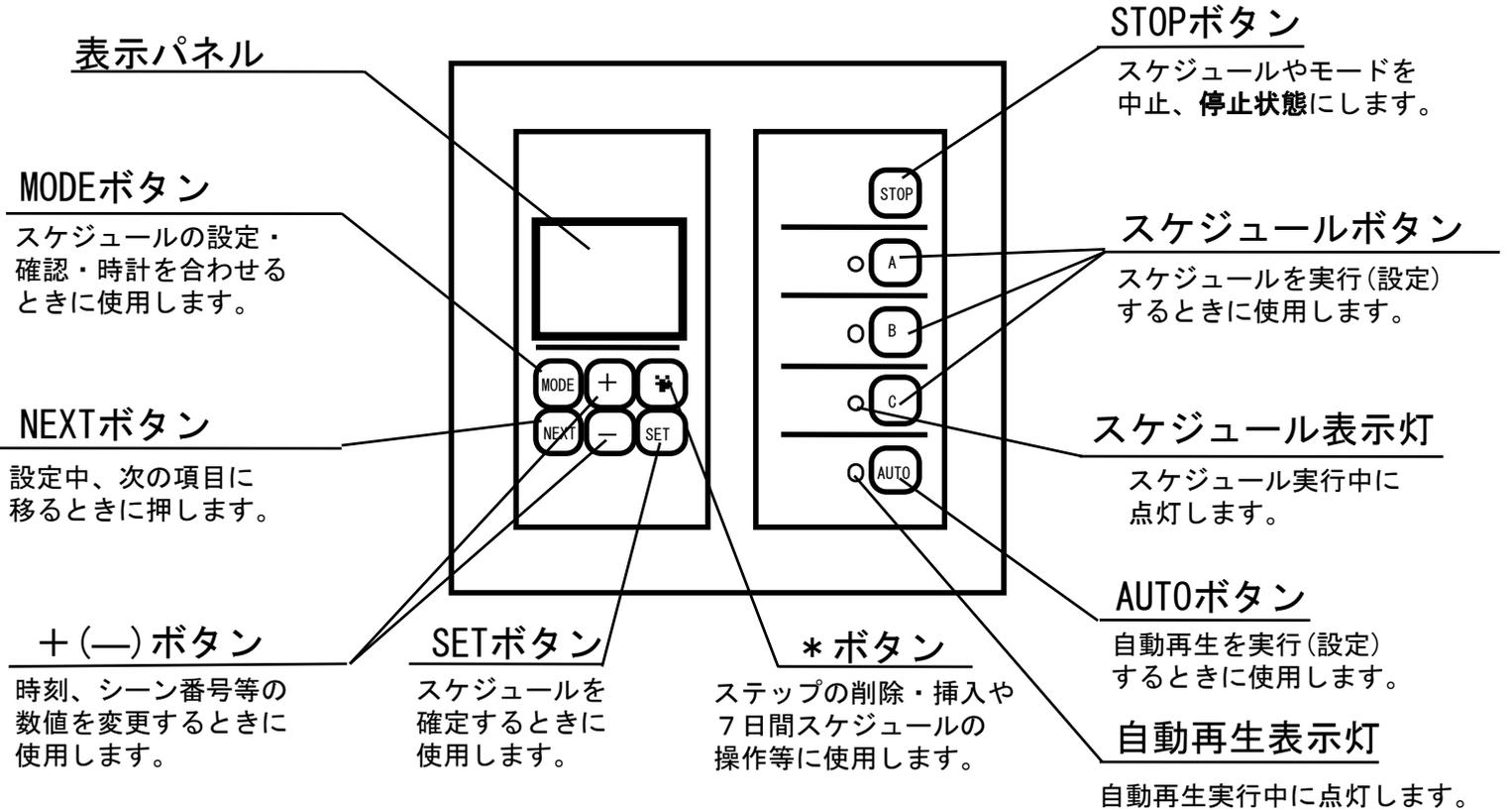
（7, 8ページの【自動再生の設定のしかた】で設定を行い、13ページの
【スケジュールまたは自動再生の実行のしかた】で実行をおこなってください。）

カウントダウン機能

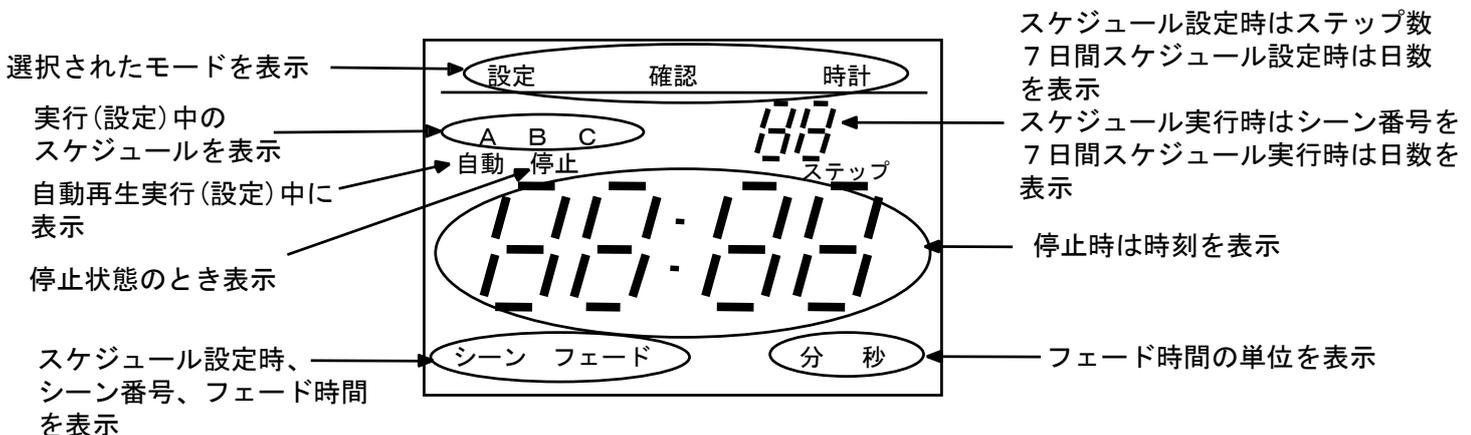
現時点から一定時間後に（カウントダウンを行った後に）、設定したフェード時間で設定したシーンを再生します。

（15ページの【カウントダウン設定のしかた】で設定と実行を行ってください。）

【各部の名称】



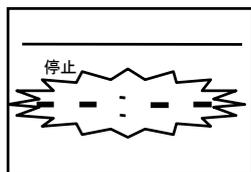
【表示パネルについて】



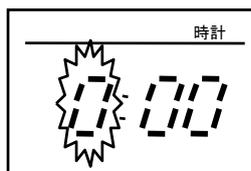
【時間の合わせかた】

初めてお使いになる場合や、停電等で本器の電源が切れた場合は、時計合わせが必要です。また、時計に遅れや進みが生じた場合は、この操作で時計あわせを行ってください。

①本器の電源を入れた直後(時間設定がされていない場合)は、この画面になります。



② **MODE** を3回押して時刻合わせの画面に します。



表示パネルに「時計」表示され、時間の表示が点滅します。

③ **+** か **-** を押して、時間を合わせます。



+ を押すと時間が進み、**-** を押すと時間が遅れます。

④ **NEXT** を押して、分合わせに移ります。**+** か **-** を押して、分を合わせます。

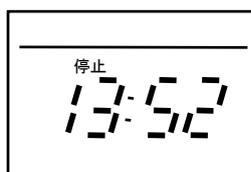


分の表示が点滅します。

+ を押すと分が進み、**-** を押すと分が遅れます。

NEXT を押すたびに、時間合わせと分合わせが入れ替ります。

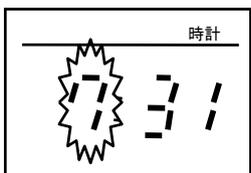
⑤ **SET** を押して、時間合わせを決定します。



時間表示の点滅は止まり、決定です。「時計」の表示は消えます。

SET を押さなければ決定されません。

⑥ 時計を修正する場合は表示パネルに「停止」が表示されている状態で **MODE** を3回押します。



MODE を押すたびに表示パネル上段が設定⇒確認⇒時計⇒無表示(停止した状態)と変わります。

表示パネルに「時計」表示され、時間の表示が点滅します。

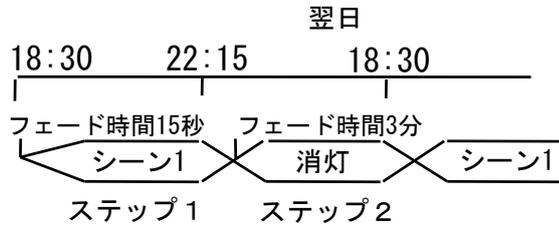
時刻の設定は②から同様に行います。

- ・時刻表示は24時間制のみです。
- ・通常の時刻表示(横線の上に何も表示がない状態)で **NEXT** を押すと現在の分と秒を表示します。
- ・時計動作は、停電後約60時間動作しますが、それ以上経過すると時刻設定が消える場合があります。その場合は再設定する必要があります。
- ・初めてお使いになる場合や、長時間の停電後タイマーの電源が切れたあとには、電源投入後約20秒間は操作できません。

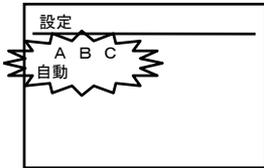
【スケジュール設定のしかた】

例として右のスケジュールを設定します。

18:30になるとシーン1を再生し、
22:15になると消灯するスケジュールです。
実行している間は、毎日このスケジュール
を繰り返します。



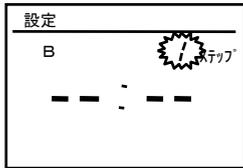
①表示パネルに「停止」が表示されている状態で **MODE** を1回押します。



「設定」が表示され、「A B C」「自動」が点滅します。

MODE を押すたびに 設定⇒確認⇒時計⇒設定と変わります。

②設定するスケジュールボタン(**A** **B** **C**)を押してスケジュールの設定に移ります。



選択したスケジュールを表示します(この例は B)。

ステップ番号1が点滅します。

この画面以降 **MODE** を押しても、次の「確認」には移りません。

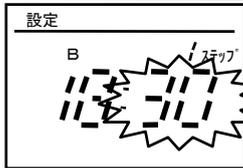
③ **NEXT** を押して、時間設定に移ります。 **+** か **-** を押して、時間を設定します。



時間表示が点滅します。

+ を押すと時間が進み、**-** を押すと時間が遅れます。

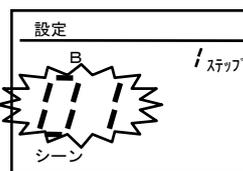
④ **NEXT** を押して、分設定に移ります。 **+** か **-** を押して、分を設定します。



分表示が点滅します。

+ を押すと分が進み、**-** を押すと分が遅れます。

⑤ **NEXT** を押して、シーン設定に移ります。 **+** か **-** を押して、シーンを設定します。



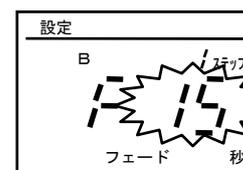
シーン番号が点滅します。

+ を押すと (0F→01→02→...→32→AU→0F) と変わります。

- を押すと (0F→AU→32→31→...→01→0F) と変わります。

(0Fは全消灯AUは自動再生です。10ページ【自動再生をスケジュールに組込む】参照)

⑥ **NEXT** を押して、フェード設定に移ります。 **+** か **-** を押して、フェード時間を設定します。

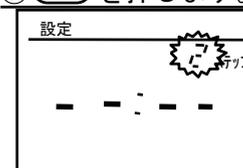


フェード時間が点滅します。

+ を押すと時間が進み、**-** を押すと時間が遅れます。

59秒を越えると1分ごとの設定になります。

⑦ **NEXT** を押します。 **+** を押してステップに移ります。

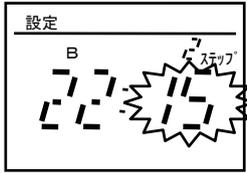


ステップ番号が点滅します。

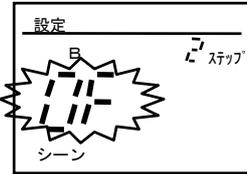
6ページの⑧に進みます。



⑧ **NEXT** を押して、時間を **+** **-** で設定し、**NEXT** を押して、分を **+** **-** で設定します。

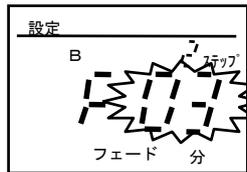


⑨ **NEXT** を押して、シーン設定に移ります。 **+** か **-** を押して、シーンを設定します。



(この例では全消灯 (0F) を設定するので、そのまま次に進みます)

⑩ **NEXT** を押して、フェード設定に移ります。 **+** か **-** を押して、フェード時間を設定します。

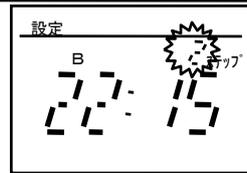


フェード時間が点滅します。

+ を押すと時間が進み、 **-** を押すと時間が遅れます。

59秒を越えると1分ごとの設定になります。

⑪ **NEXT** を押します。

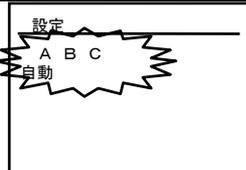


ステップ番号が点滅します。

スケジュールを
確定する場合

次のステップを
入力する場合

⑫ **SET** を押してスケジュールを確定します。



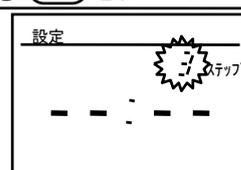
スケジュール選択に
戻ります。

SET を押さないと入力された
スケジュールは確定されません。

次のスケジュールを設定する場合は
スケジュールボタンを、それ以外は

STOP を押してください。

⑬ **+** を押して、次のステップに移ります。



- を押すと前のステップに
戻ります。

1日で最大32ステップの
スケジュールが設定できます。

5ページ③からの操作を繰り返します。

設定を間違っても、**NEXT** を押せば、何度でも修正できます。

SET を押さずに **STOP** ボタンを押すと設定モードから抜けて停止状態に戻り、入力したデータは無効になります。

スケジュールはステップ数の小さいほうから、設定した時刻の順に自動的に並び替えます。

1日で最大32ステップのスケジュールが設定できます。

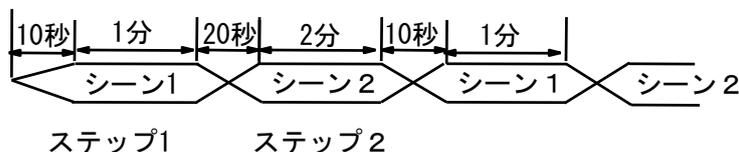
※スケジュール選択で **MODE** を押すと確認モードになりますが、設定中は確認モードには移りません。

● スケジュールを設定しても、実行操作(13ページ)をしないと実行されません。

【自動再生の設定のしかた】

例として下記のスケジュールを設定します。

シーン1をフェード時間10秒、ホールド時間1分で、
シーン2をフェード時間20秒、ホールド時間2分を
繰り返し再生します。



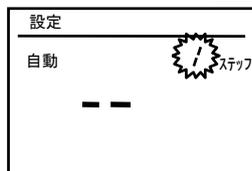
①表示パネルに「停止」が表示されている状態で **MODE** を1回押します。



「設定」が表示され、「A B C」「自動」が点滅します。

MODE を押すたびに設定⇒確認⇒時計⇒設定と変わります。

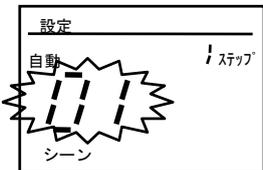
②自動再生ボタン(**AUTO**)を押して、自動再生の設定に移ります。



ステップ番号1が点滅します。

この画面以降 **MODE** を押しても、次の「確認」には移りません。

③ **NEXT** を押して、シーン設定に移ります。 **+** か **-** を押して、シーンを設定します。



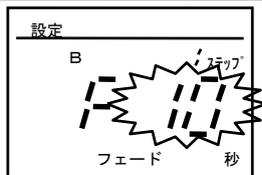
シーン番号が点滅します。

+ を押すと (0F→01→02→...→32→0F) と変わります。

- を押すと (0F→32→31→...→01→0F) と変わります。

(0Fは全消灯です)

④ **NEXT** を押して、フェード時間設定に移ります。 **+** か **-** を押して、フェード時間を設定します。



フェード番号が点滅します。

+ を押すと時間が進み、**-** を押すと時間が遅れます。

59秒を越えると1分ごとの設定になります。

⑤ **NEXT** を押して、ホールド時間の設定に移ります。 **+** か **-** を押して、ホールド時間を指定します。

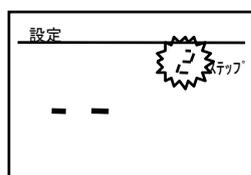


ホールド時間が点滅します。

+ を押すと時間が進み、**-** を押すと時間が遅れます。

59秒を越えると1分ごとの設定になります。

⑥ **NEXT** を押します。 **+** を押してステップに移ります。

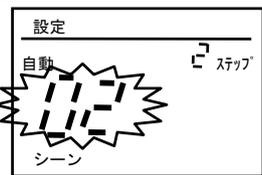


ステップ番号が点滅します。

8ページの⑦に進みます。



⑦ **NEXT** を押して、シーン設定に移ります。**+** か **-** を押して、シーンを設定します。

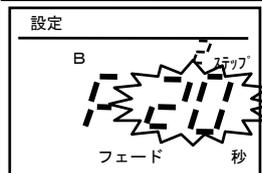


シーン番号が点滅します。

+ を押すと (0F→01→...→32→0F) と変わります。

- を押すと (0F→32→...→01→0F) と変わります。
(0Fは全消灯です)

⑧ **NEXT** を押して、フェード時間設定に移ります。**+** か **-** を押して、フェード時間を設定します。



フェード番号が点滅します。

+ を押すと時間が進み、**-** を押すと時間が遅れます。

59秒を越えると1分ごとの設定になります。

⑨ **NEXT** を押して、ホールド時間の設定に移ります。**+** か **-** を押して、ホールド時間を指定します。

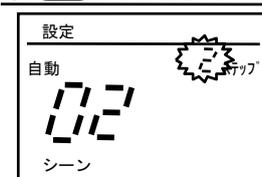


ホールド時間が点滅します。

+ を押すと時間が進み、**-** を押すと時間が遅れます。

59秒を越えると1分ごとの設定になります。

⑩ **NEXT** を押します。



ステップ番号が点滅します。

自動再生を
確定する場合

次のステップを
入力する場合

⑪ **SET** を押してスケジュールを確定します。



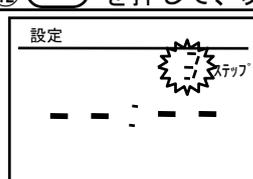
スケジュール選
択に戻ります。

SET を押さないと入力された
スケジュールは確定されません。

次のスケジュールを設定する場合は
スケジュールボタンを、それ以外は

STOP を押してください。

⑫ **+** を押して、次のステップに移ります。



- を押すと前のステップに
戻ります。

1日で最大32ステップの
スケジュールが設定できます。

7ページ③からの操作を繰り返します。

設定を間違っても、**NEXT** を押せば、何度でも修正できます。

SET を押さずに **STOP** ボタンを押すと設定モードから抜けて停止状態に戻り、入力したデータは無効になります。

最大32ステップのスケジュールが設定できます。

※スケジュール選択で **MODE** を押すと確認モードになりますが、設定中は確認モードには移りません。

● 自動再生を設定しても、実行操作(13ページ)をしないと実行されません。

シーンマネージャーG

タイマーユニット

NK76291K

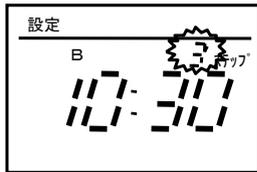
保管用

このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくお使いいただくため、この説明書をよくお読みください。
またお読みになったあとも大切に保管してください。

【ステップの挿入のしかた】

スケジュール設定または自動再生 設定で、新たなステップを挿入、追加することができます。

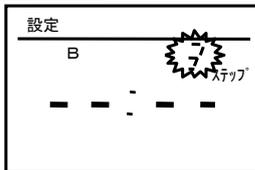
- ① スケジュール設定または自動再生設定で、挿入したいステップ数に移ります。



停止時に **MODE** を押して後、スケジュールを選択します (**A** **B** **C** **AUTO**)。
+ か **-** を押して挿入したいステップを表示します。

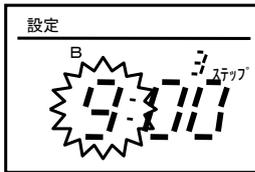
この例では3ステップ目に挿入します。

- ② ***** を押しながら **+** を押します。



この例では10:30の前に
3ステップ目として新たなスケジュールの枠ができます。

- ③ **NEXT** を押して、追加するステップを入力していきます。



この例では9:00のスケジュールを
新たに追加しています。
シーン選択やフェードの設定も同様に
行います。

設定後 **SET** を押さないとスケジュール挿入は確定しません。

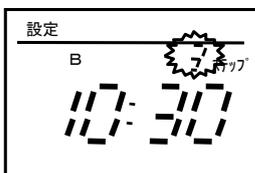
スケジュールの途中にも
同じ方法で挿入できます。

※スケジュールは、ステップ数の小さいほうから、設定した時刻の順に自動で並びかえます。

【ステップの削除のしかた】

スケジュール設定または自動再生 設定で、不要なステップを削除することができます。

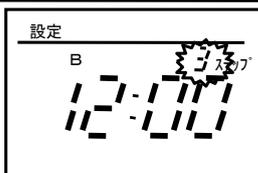
- ① スケジュール設定または自動再生設定で、削除したいステップ数に移ります。



停止時に **MODE** を押して後、スケジュールを選択します (**A** **B** **C** **AUTO**)。
+ か **-** を押して削除したいステップを表示します。

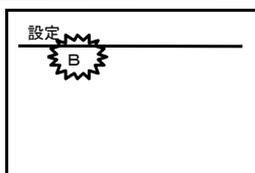
この例では3ステップ目を削除します。

- ② ***** を押しながら **-** を押します。



この例では1ステップ目の10:30が削除され、代わりに次の
12:00のスケジュールが1ステップ目に繰り上がります。

- ③ **SET** を押して削除を確定します。



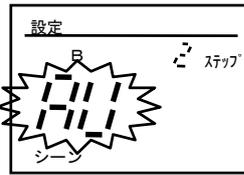
設定後 **SET** を押さないとスケジュール削除は確定しません。

※スケジュールは、ステップ数の小さいほうから、
設定した時刻の順に自動で並びかえます。

【自動再生をスケジュールに組込む】

自動再生をスケジュールに組込むことができます。
スケジュールの指定した時間帯の間、7, 8 ページで設定した自動再生を実行します。

5 ページのスケジュール設定でシーン設定にします。

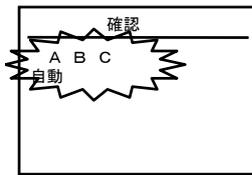


シーン設定で「AU」を指定します。
自動再生を組込む場合はフェード時間は0にしておいてください。

【スケジュールおよび自動再生設定内容の確認のしかた】

設定したスケジュールや自動再生を確認することができます。

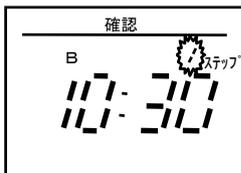
①表示パネルに「停止」が表示されている状態で **MODE** を2回押します。



「確認」が表示され、「A B C」「自動」が点滅します。

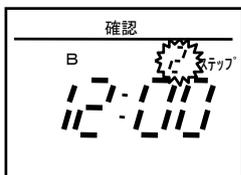
MODE を押すたびに 設定⇒確認⇒時計⇒設定と変わります。

②確認するスケジュールボタン(**A** **B** **C** **AUTO**)を押してスケジュールの確認に移ります。



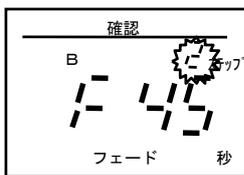
ステップ番号1が点滅します。

③ **+** か **-** で確認したいステップを選択します。



+ を押すとステップが増え、**-** を押すと減ります。

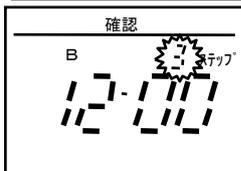
④ **NEXT** を押して各項目を確認していきます。



NEXT を押すたびに

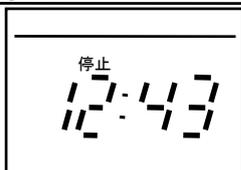
スケジュールの場合は、時刻→シーン番号→フェード時間→時刻
自動再生の場合は、シーン番号→フェード時間→ホールド時間→シーン番号
を繰り返します。

⑤ 他のステップを確認するには **+** か **-** で確認したいステップに移ります。



確認したいステップに移ったら、**NEXT** を押して各項目を確認します。

⑥ 確認を中止する場合は **STOP** を押します。



停止した状態に戻ります。

確認する項目を選ぶときに **MODE** を押すと時計合わせになりますが、確認中は時計合わせには移りません。

【7日間スケジュール設定のしかた】

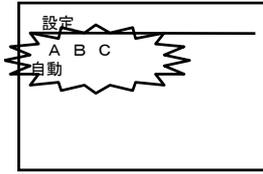
例として右のスケジュールを設定します。

月～金はスケジュールA、土曜日はスケジュールB、日曜日はスケジュールCに設定します。
 運転開始日は指定できませんので、1d-(月) である必要はありません。

表示日 (曜日)	1d (月)	2d (火)	3d (水)	4d (木)	5d (金)	6d (土)	7d (日)
スケジュール	A	A	A	A	A	B	C

※工場出荷時は、すべての表示日はスケジュールAが設定されています。

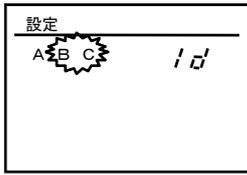
- ①表示パネルに「停止」が表示されている状態で **MODE** を1回押します。



「設定」が表示され、「A B C」「自動」が点滅します。

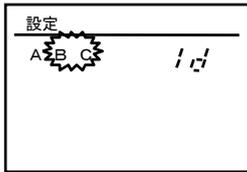
MODE を押すたびに、設定⇒確認⇒時計⇒設定と変わります。

- ② ***** を押しながら、**MODE** を一回押します。



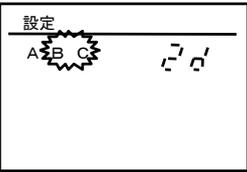
画面に1dが表示されます。

- ③月曜日(1d)に設定するスケジュールボタン **A** を押してスケジュールAを設定します。



選択したスケジュールの点滅が止まります(この例はA)。

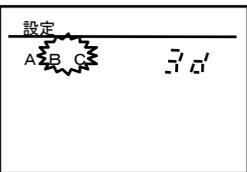
- ④ **+** を押して、火曜日(2d)の設定に移ります。**A** を押して、スケジュールAを設定します。



画面に2dが表示され、選択したスケジュールの点滅が止まります(この例はA)。

+ を押すと日数が進み、**-** を押すと日数が戻ります。

- ⑤ **+** を押して、水曜日(3d)の設定に移ります。**A** を押して、スケジュールAを設定します。



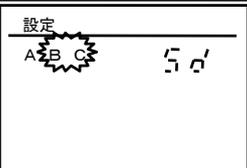
画面に3dが表示され、選択したスケジュールの点滅が止まります(この例はA)。

- ⑥ **+** を押して、木曜日(4d)の設定に移ります。**A** を押して、スケジュールAを設定します。



画面に4dが表示され、選択したスケジュールの点滅が止まります(この例はA)。

- ⑦ **+** を押して、金曜日(5d)の設定に移ります。**A** を押して、スケジュールAを設定します。

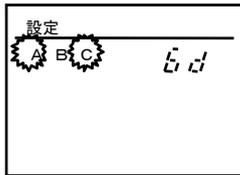


画面に5dが表示され、選択したスケジュールの点滅が止まります(この例はA)。

12ページの⑧に進みます。 

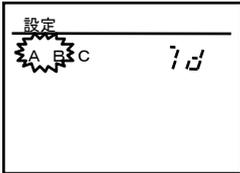


- ⑧ **+** を押して、土曜日 (6d) の設定に移ります。**B** を押して、スケジュールBを設定します。



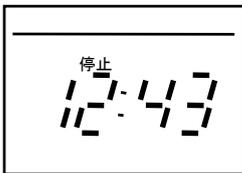
画面に6dが表示され、選択したスケジュールの点滅が止まります（この例はB）。

- ⑨ **+** を押して、日曜日 (7d) の設定に移ります。**C** を押して、スケジュールCを設定します。



画面に7dが表示され、選択したスケジュールの点滅が止まります（この例はC）。

- ⑩ **SET** を押してスケジュールを確定します。



停止状態に戻ります。

SET を押さずに **STOP** ボタンを押すと設定モードから抜けて停止状態に戻り、入力したデータは無効になります。

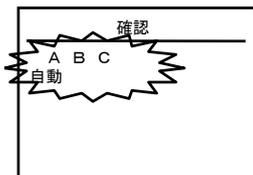
※設定中は確認モードには移れません。

- スケジュールを設定しても、実行操作 (13 ページ) をしないと実行されません。

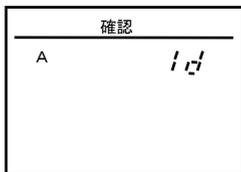
【7日間スケジュール設定の確認のしかた】

設定した7日間スケジュールを確認することができます。

- ① 表示パネルに「停止」が表示されている状態で **MODE** を2回押します。

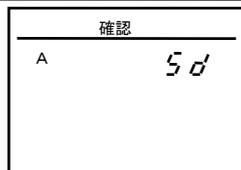


- ② ***** を押しながら、**MODE** を一回押します。



画面に1dが表示されます。

- ③ **+** または、**-** を押して確認したい日数を表示します。



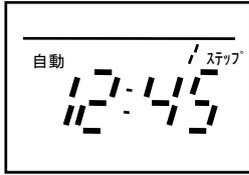
+ を押すと日数が進み、**-** を押すと日数が戻ります。

- ④ 確認を中止する場合は **STOP** を押します。

【スケジュール実行または自動再生の実行のしかた】

スケジュール設定または自動再生の設定をしても、下記の実行操作をしないと実行されません。

停止した状態で実行するスケジュールボタン(  )、または  を押します。



操作を行った時点のステップから実行されます。
その場合のフェード時間は3秒です。

- ・ 停止させない限り（下記【スケジュールまたは自動再生の停止のしかた】参照）、設定したスケジュールを毎日繰り返します。
- ・ 停電で実行が中断し、復旧した場合は、その時点のスケジュールでのステップが実行されます。復旧時のフェード時間は3秒です。

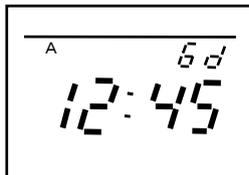
【7日間スケジュールの実行のしかた】

先に7日間スケジュールの設定を行います。実行する日（曜日）に合わせて、表示日（1d～7d）を調整します。

例として下記7日間スケジュールを設定した場合、木曜日に実行開始する場合は、表示日を4dにします。

表示日 (曜日)	1d (月)	2d (火)	3d (水)	4d (木)	5d (金)	6d (土)	7d (日)
スケジュール	A	A	A	A	A	B	C

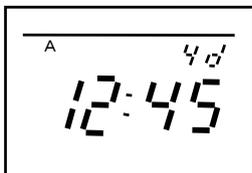
停止した状態で  を押しながら  を押します。



表示パネルに、日数が表示されます。

注意：最初に表示される日数は、時刻合わせを行った日から経過した日数（7日周期）です。

目標の日数になるまで  を押しながら  を押す操作を繰り返します。

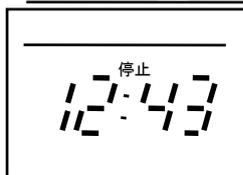


目標の日数が表示されたら、スケジュール運転が開始されます。

- ・  を押して停止させない限り、設定したスケジュールを繰り返します。
- ・ 停電で実行が中断し、復旧した場合は、その表示日時点のスケジュールでのステップが実行されます。復旧時のフェード時間は3秒です。

【スケジュールまたは自動再生の停止のしかた】

実行中に **STOP** を押します。

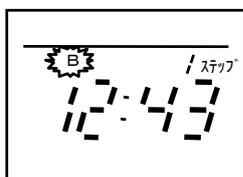


表示パネルに「停止」が表示されます。
シーンは停止する前のシーンのままになります。

【ボタン操作のロックのしかた】

スケジュール実行（7日間スケジュールも含む）、自動再生または停止中、他のボタン操作を無効にすることができます。
実行中（停止中）の誤操作を防ぐことができます。

実行中または停止中に ***** を押しながら **SET** を押します。



表示パネルのスケジュールが点滅します。

解除は、再び ***** を押しながら **SET** を押します。

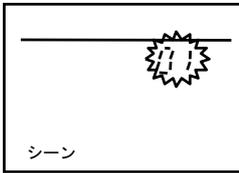
【カウントダウン設定のしかた】

簡単な操作で、現時点から一定時間後にお好みのシーンを再生することができます。
何秒後かに照明を点灯あるいは消灯させるように設定してカウントダウンを楽しんだり、映画などの上映時間に合わせて設定しておく、エンドタイトルとともに部屋の照明をゆっくり点灯するといった演出が可能です。

(設定できるカウントダウンは 1～59秒 または 1分～59分 までです)

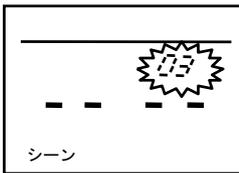
(例) 10秒のカウントダウン後にシーン3をフェード時間3秒の場合

①表示パネルに「停止」が表示されている状態で  を押しながら  を同時に3秒以上押します。



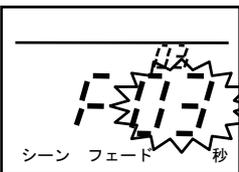
このような表示になります。

②  か  を押して、再生するシーン番号を指定します。指定後は  を押します。



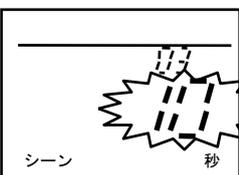
再生するシーン番号を指定します。
(この例ではシーン3)

③  か  を押して、再生するシーン番号を指定します。指定後は  を押します。



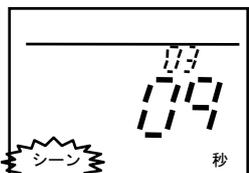
フェード時間を指定します (左の例では3秒フェード)。

④  か  を押して、カウントダウン時間を指定します。



(左の例では10秒後)

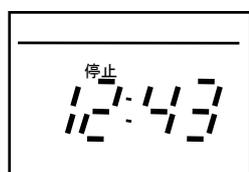
⑤  を押すと、カウントダウンが開始します。



カウントダウンを開始します。
「シーン」の文字が点滅し、表示時間が減っていきます。
(1分以上のカウントではコロン(:)も一緒に点滅します)



カウントダウンの終了後、設定したフェードに入ります。
つまり上記の例では、
タイマーのセットボタンを押すと、10秒カウントした後にフェードが始まり、
3秒かけてシーン3の明かりを再生します。
フェード終了後は停止状態に戻ります (シーンはそのまま)。



カウントダウン中およびフェード中に  を押すと、カウントダウン、
フェードを終了し停止状態に戻ります。

